

2016年3月18日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2016年2月実績、3月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が縮小

～3月もマイナス幅が縮小する見通し～

1 売上

2016年2月の売上 DI は、1月(▲13.9)からマイナス幅が5.3ポイント縮小し、▲8.6となった。3月は、▲3.9とマイナス幅がさらに縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲10.5→▲9.0)、非製造業(▲14.8→▲8.5)ともにマイナス幅が縮小している。

2 採算

2016年2月の採算 DI は、1月(4.4)から2.4ポイント上昇し、6.8となった。3月は、14.5とさらに上昇する見通しとなっている。

3 雇用

従業員が「不足」と回答した企業割合は、23.3%と1年前と比べて2.8ポイント上昇した。業種別にみると、飲食店が35.1%と最も高く、次いで運輸業(33.9%)、建設業(30.0%)の順となっている。

従業員が不足していると回答した企業に現在の対応を尋ねたところ、「残業時間の増加」が39.8%と最も多く、次に「仕事の一部外注」が25.7%となっている。

＜調査の要領＞	調査時点	2016年3月1日～3日
	調査対象	当公庫取引先 1,500 企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)
	有効回答企業数	1,160 企業
	回答率	77.3%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:木川、清野)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

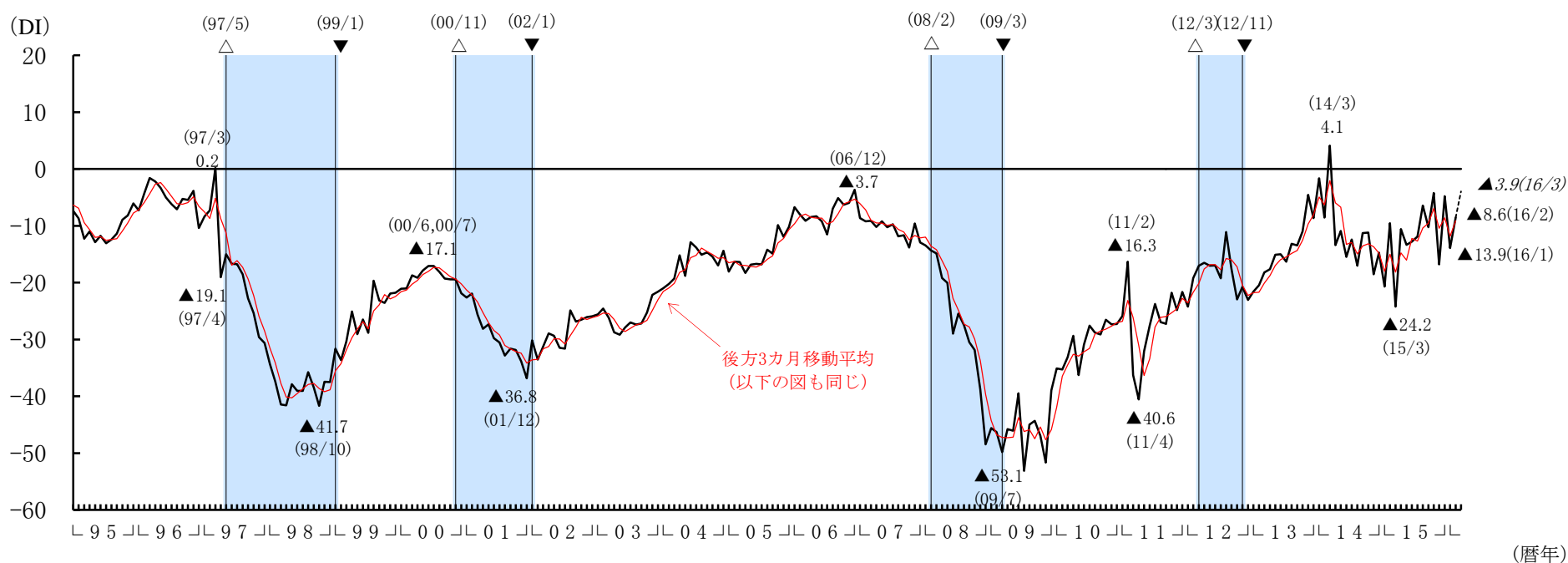
運輸業（同 20 人未満）

1 売上

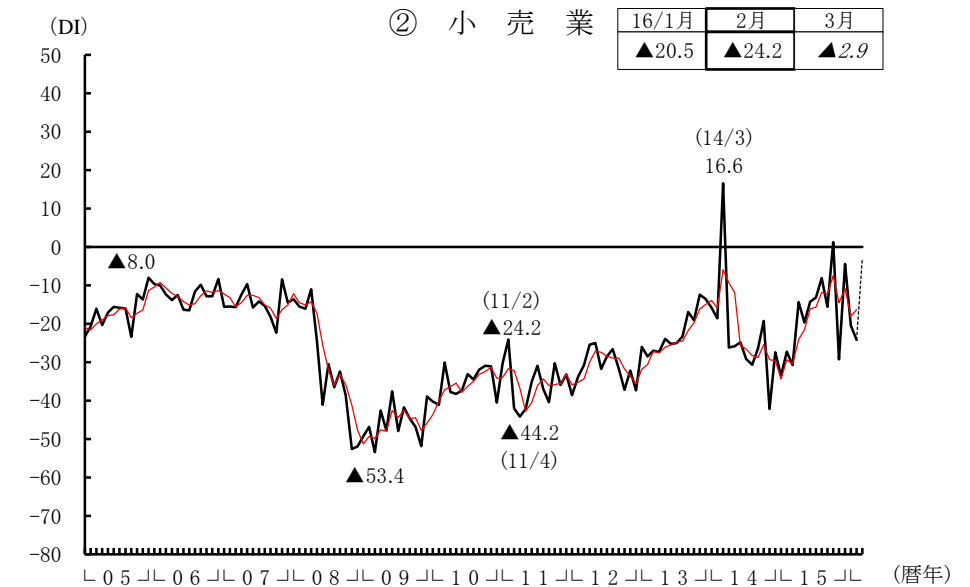
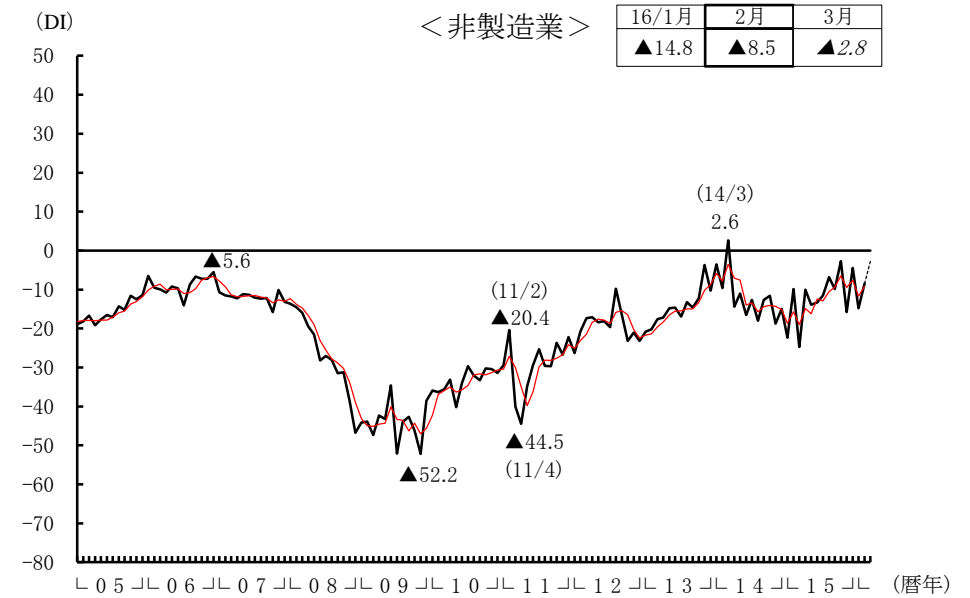
- 2月の売上DIは、1月からマイナス幅が5.3ポイント縮小し、▲8.6となった。3月は、▲3.9とマイナス幅がさらに縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲10.5→▲9.0)、非製造業(▲14.8→▲8.5)ともにマイナス幅が縮小している。3月は、製造業では▲11.8とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では▲2.8とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、卸売業、飲食店、サービス業で上昇している。3月は、サービス業と建設業を除く全ての業種で上昇する見通しとなっている。

図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2015/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016/1月	2月	3月
実績	▲ 9.5	▲ 24.2	▲ 10.6	▲ 13.4	▲ 12.8	▲ 11.9	▲ 6.4	▲ 10.3	▲ 4.2	▲ 16.8	▲ 4.8	▲ 13.9	▲ 8.6	-
見通し	▲ 16.6	▲ 17.2	▲ 11.1	▲ 5.5	▲ 9.8	▲ 7.4	▲ 10.2	▲ 8.9	▲ 5.8	▲ 5.3	▲ 4.6	▲ 3.0	▲ 10.6	▲ 3.9



図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



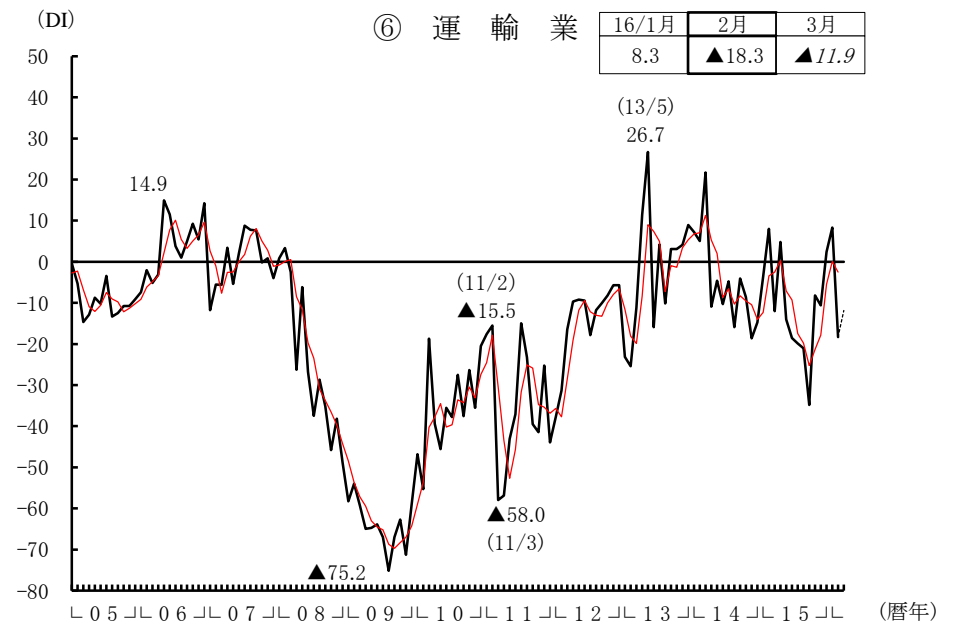
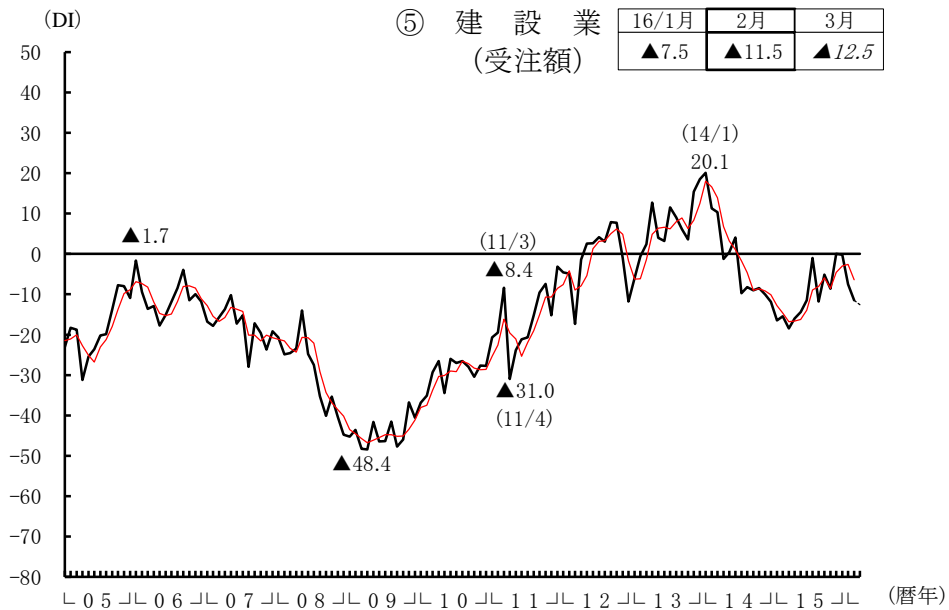
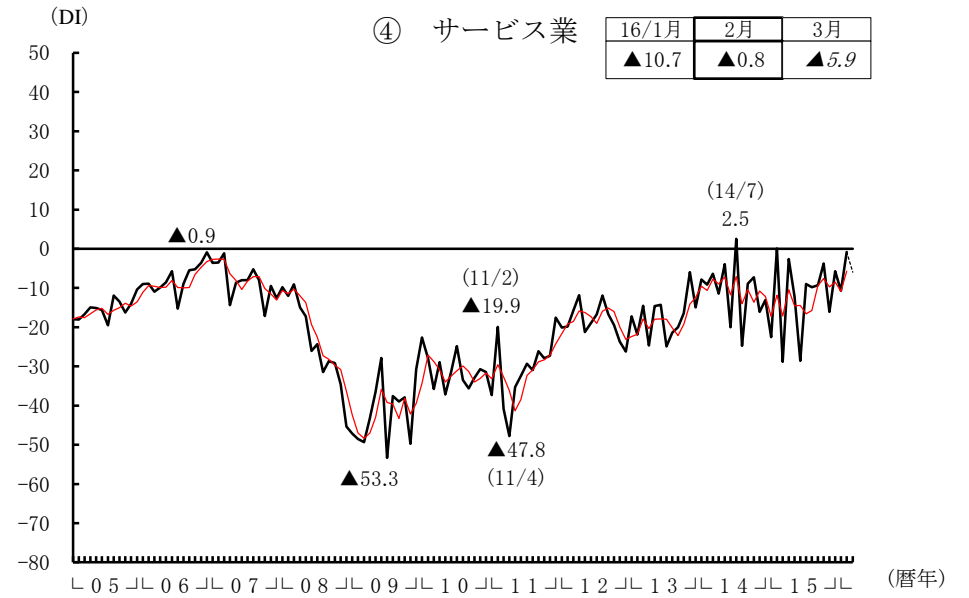
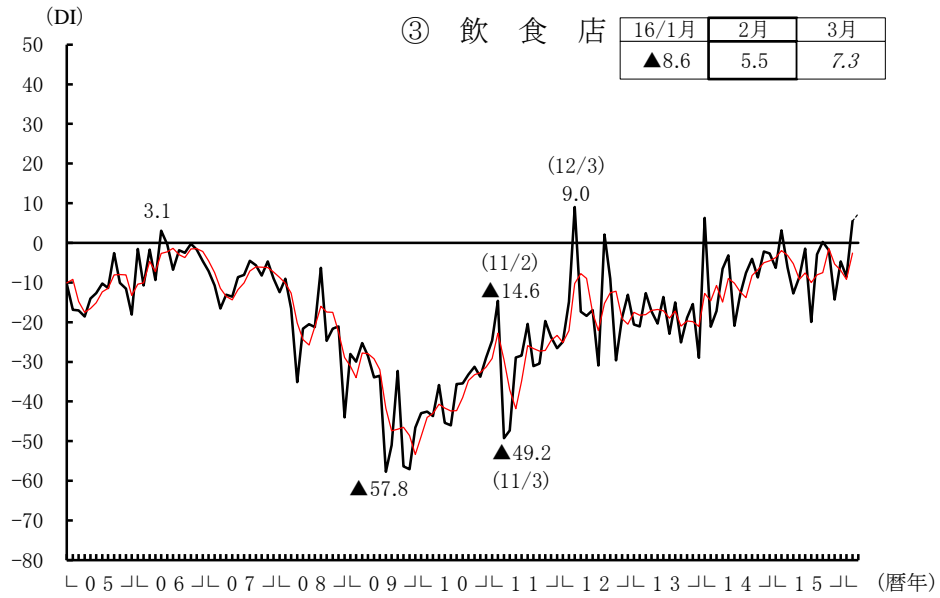


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2014年 10月	11月	12月	2015年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016年 1月	2月	3月	
製 造 業	▲ 9.2	▲ 10.4	▲ 14.6	▲ 11.7	▲ 7.8	▲ 19.8	▲ 15.2	▲ 12.3	▲ 10.1	▲ 13.3	▲ 3.6	▲ 13.7	▲ 15.8	▲ 16.7	▲ 9.6	▲ 10.5	▲ 9.0	▲ 11.8	製 造 業
金属・機械	2.0	▲ 5.1	0.1	▲ 2.7	▲ 1.7	▲ 15.9	▲ 11.2	▲ 17.5	▲ 19.2	▲ 18.7	▲ 4.9	▲ 18.9	▲ 19.4	▲ 19.4	▲ 5.3	▲ 6.4	▲ 15.2	▲ 7.0	金属・機械
その他製造	▲ 17.6	▲ 21.5	▲ 23.8	▲ 21.8	▲ 13.8	▲ 22.8	▲ 16.5	▲ 7.5	▲ 0.3	▲ 7.0	▲ 2.0	▲ 9.6	▲ 11.7	▲ 21.5	▲ 10.0	▲ 16.5	▲ 4.7	▲ 18.1	その他製造
非 製 造 業	▲ 11.6	▲ 18.8	▲ 14.9	▲ 22.4	▲ 9.9	▲ 24.7	▲ 10.0	▲ 13.9	▲ 13.3	▲ 11.5	▲ 6.8	▲ 9.8	▲ 2.7	▲ 15.8	▲ 4.4	▲ 14.8	▲ 8.5	▲ 2.8	非 製 造 業
①卸 売 業	▲ 14.5	▲ 17.5	▲ 14.6	▲ 13.0	▲ 15.8	▲ 25.9	7.6	▲ 9.2	1.3	▲ 13.4	▲ 11.4	▲ 10.7	▲ 7.6	▲ 13.1	▲ 8.3	▲ 17.1	▲ 7.8	0.5	①卸 売 業
繊維・衣・食	▲ 20.0	▲ 34.5	13.0	▲ 19.4	▲ 3.6	▲ 34.4	2.1	▲ 8.2	8.7	▲ 9.1	▲ 18.7	▲ 11.7	0.6	▲ 10.5	▲ 10.5	▲ 20.4	▲ 12.4	9.0	繊維・衣・食
機械・建材	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 26.7	▲ 5.8	▲ 24.4	▲ 26.4	8.7	▲ 8.7	▲ 2.6	▲ 14.9	▲ 5.2	▲ 12.2	▲ 12.9	▲ 19.1	▲ 0.8	▲ 11.8	▲ 4.4	▲ 5.3	機械・建材
②小 売 業	▲ 19.3	▲ 42.2	▲ 27.4	▲ 33.5	▲ 27.3	▲ 30.8	▲ 14.4	▲ 19.7	▲ 14.2	▲ 13.2	▲ 8.1	▲ 15.6	1.2	▲ 29.3	▲ 4.5	▲ 20.5	▲ 24.2	▲ 2.9	②小 売 業
耐久消費財	▲ 26.5	▲ 44.6	▲ 36.9	▲ 33.7	▲ 29.0	▲ 41.1	▲ 30.3	▲ 17.6	▲ 28.1	2.0	2.5	▲ 7.7	1.2	▲ 20.4	▲ 1.2	▲ 4.5	▲ 25.9	▲ 14.2	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 16.1	▲ 40.3	▲ 25.1	▲ 33.4	▲ 28.0	▲ 29.3	▲ 12.3	▲ 21.0	▲ 11.2	▲ 15.5	▲ 10.0	▲ 17.4	2.8	▲ 29.5	▲ 5.2	▲ 23.7	▲ 24.7	0.7	非耐久消費財
③飲 食 店	▲ 8.7	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 6.3	3.1	▲ 6.2	▲ 12.8	▲ 8.6	▲ 1.5	▲ 20.0	▲ 2.9	0.3	▲ 1.9	▲ 14.3	▲ 4.7	▲ 8.6	5.5	7.3	③飲 食 店
④サービ 業	▲ 7.3	▲ 16.1	▲ 13.1	▲ 22.6	0.1	▲ 28.8	▲ 2.7	▲ 12.2	▲ 28.6	▲ 9.0	▲ 9.8	▲ 9.3	▲ 3.7	▲ 16.1	▲ 5.7	▲ 10.7	▲ 0.8	▲ 5.9	④サービ 業
事業所向け	▲ 0.5	▲ 10.2	▲ 12.7	▲ 20.6	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 17.4	▲ 12.9	▲ 5.1	▲ 13.7	▲ 2.4	▲ 15.7	▲ 22.2	▲ 18.2	▲ 7.7	▲ 7.0	7.1	▲ 6.9	事業所向け
個人向け	▲ 9.6	▲ 20.1	▲ 13.1	▲ 22.8	7.0	▲ 32.6	2.7	▲ 12.5	▲ 30.2	▲ 11.0	▲ 11.6	▲ 7.6	1.8	▲ 17.7	▲ 4.9	▲ 11.3	▲ 2.9	▲ 5.2	個人向け
⑤建 設 業	▲ 8.5	▲ 10.0	▲ 11.9	▲ 16.5	▲ 15.4	▲ 18.4	▲ 16.0	▲ 14.4	▲ 11.5	▲ 1.0	▲ 11.8	▲ 5.1	▲ 8.7	0.0	▲ 0.2	▲ 7.5	▲ 11.5	▲ 12.5	⑤建 設 業
⑥運 輸 業	▲ 8.6	▲ 18.6	▲ 14.8	▲ 3.6	8.0	▲ 12.0	4.8	▲ 14.0	▲ 18.5	▲ 19.8	▲ 21.1	▲ 34.9	▲ 8.2	▲ 10.6	2.4	8.3	▲ 18.3	▲ 11.9	⑥運 輸 業
道路貨物	▲ 8.1	▲ 13.2	▲ 13.6	▲ 5.4	▲ 1.1	▲ 10.6	0.0	▲ 19.0	▲ 24.1	▲ 21.8	▲ 33.3	▲ 41.6	▲ 11.1	▲ 12.0	1.7	10.5	▲ 21.0	▲ 12.8	道路貨物
個人タクシー	▲ 9.2	▲ 42.0	▲ 16.1	4.9	20.4	▲ 0.8	21.3	4.7	3.6	▲ 7.0	23.9	▲ 2.8	3.9	▲ 9.4	7.9	1.8	▲ 31.5	▲ 7.9	個人タクシー
全 業 種 計	▲ 11.2	▲ 18.6	▲ 14.7	▲ 20.7	▲ 9.5	▲ 24.2	▲ 10.6	▲ 13.4	▲ 12.8	▲ 11.9	▲ 6.4	▲ 10.3	▲ 4.2	▲ 16.8	▲ 4.8	▲ 13.9	▲ 8.6	▲ 3.9	全 業 種 計

（注） 1 網掛けは、前月から低下した数値。

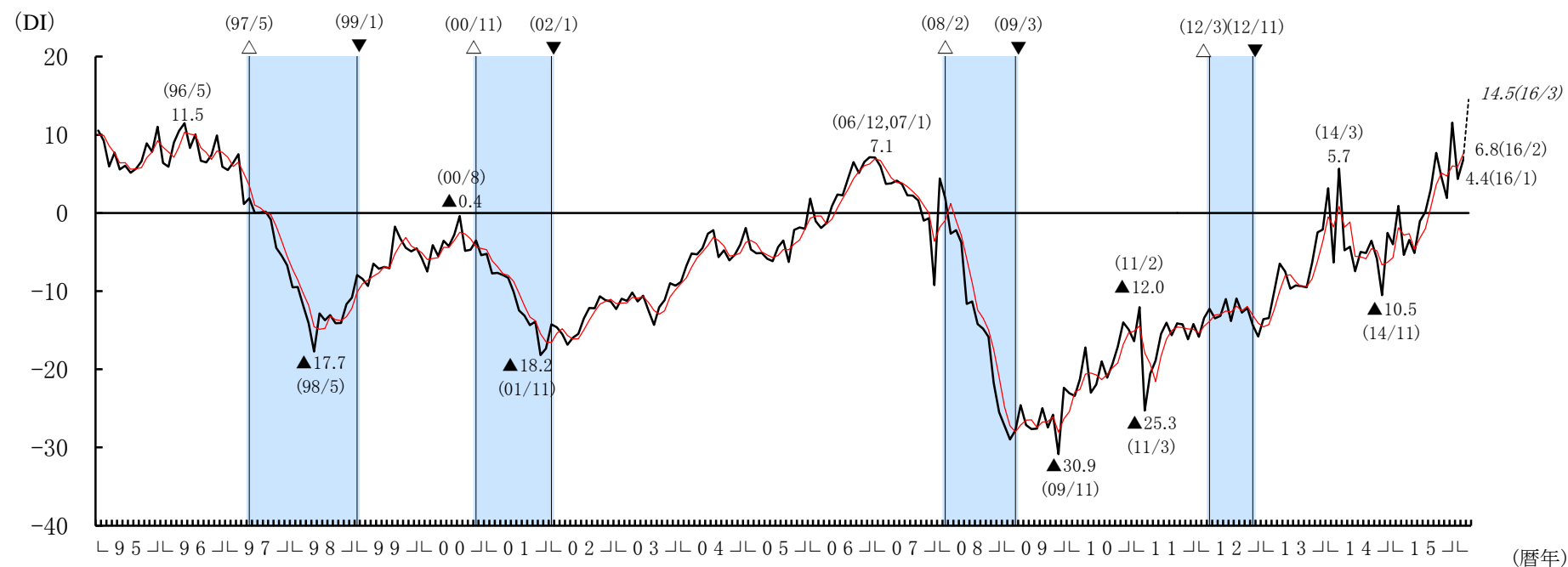
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 2月の採算DIは、1月から2.4ポイント上昇し、6.8となった。
- 3月の採算DIは、14.5とさらに上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2015/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2016/1月	2月	3月
実績	0.9	▲5.4	▲3.5	▲5.1	▲1.1	0.1	3.1	7.7	4.6	1.9	11.5	4.4	6.8	-
見通し	0.2	0.1	2.4	▲0.1	3.6	7.8	▲1.6	6.4	8.5	1.7	10.3	12.8	3.5	14.5



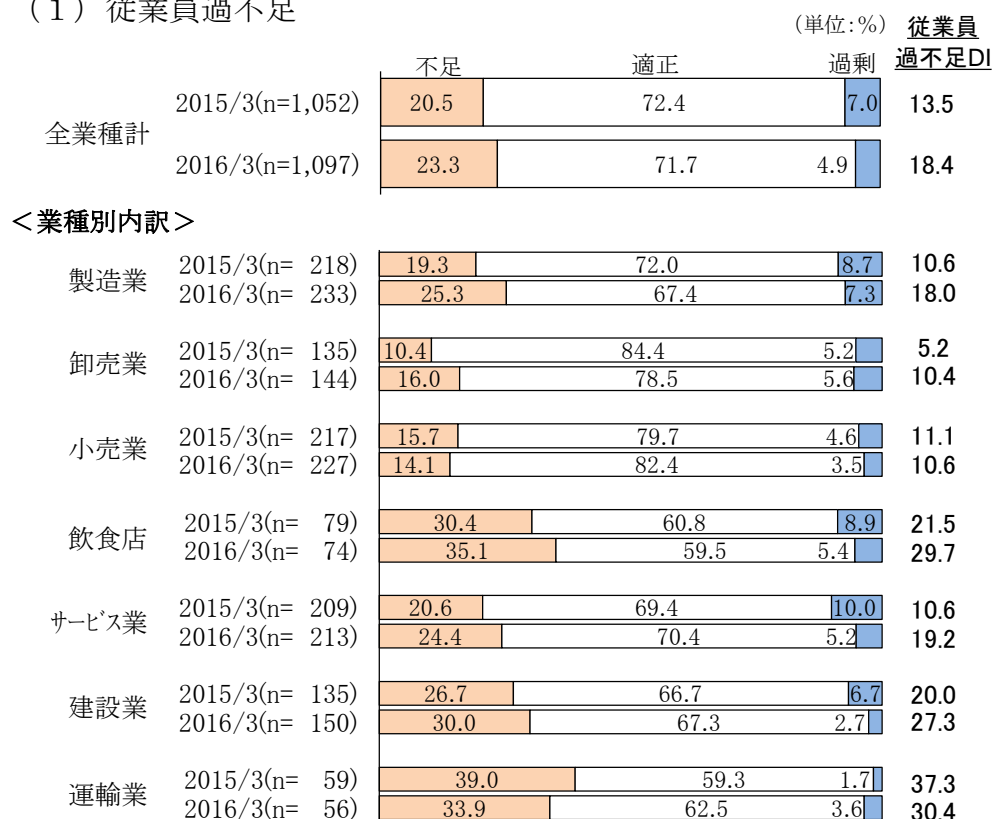
(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 雇 用

- 従業員が「不足」と回答した企業割合は、23.3%と1年前と比べて2.8ポイント上昇した。業種別にみると、飲食店が35.1%と最も高く、次いで運輸業（33.9%）、建設業（30.0%）の順となっている。
- 従業員が「不足」と回答した企業に現在の対応を尋ねたところ、「残業時間の増加」が39.8%と最も多く、次に「仕事の一部外注」が25.7%となっている。

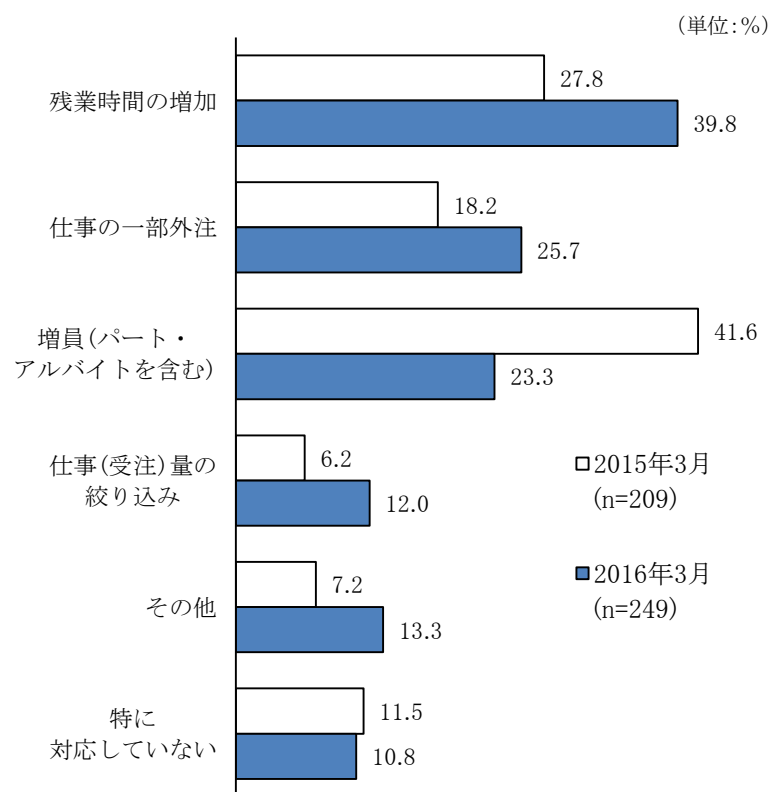
図－4 従業員の過不足状況とその対応

(1) 従業員過不足



- (注) 1 このところ（3カ月程度）の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。
 2 従業員過不足DIは、「不足」企業割合－「過剰」企業割合。
 3 回答割合は四捨五入をして表記をしているため、合計が100にならない場合がある（以下同じ）。

(2) 従業員が不足している場合の対応（複数回答）



- (注) (1)で従業員が「不足」と回答した企業に尋ねたもの。